

# 2015年度 第4回 理事会報告

開催日時：2015年12月5日（土） 13：30～16：00

開催場所：株式会社国際文献社 高田馬場会議室（東京都新宿区高田馬場4-4-19）

## I. 会長挨拶

岩田会長より挨拶があった。11月25日に逝去された山辺朗子理事に対し、黙祷がささげられた。

## II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当岩崎理事より、岩田正美会長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2015年度第4回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩田正美会長、黒木保博副会長、副田あけみ副会長を議事録署名人として選出した。

はじめに、報告事項4.マイナンバーへの対処について、国際文献社の会計担当より、説明があった。ひきつづき、来期の各地域ブロックの会計方法（出納帳の活用）について説明した。

## III. 審議事項

### 第1号議案 入会審査について

総務担当岩崎理事より回覧資料および配布資料に基づき説明がなされた。審議の結果、20名全員の入会が満場一致で承認された。

### 第2号議案 新規程『研究倫理上重大な違反行為が認定された会員に対する処分に関する規程』について

総務担当岩崎理事より、前回理事会で出た意見を反映した改定案が提示され、説明がなされた。本規程の制定が承認された。

### 第3号議案 『一般社団法人日本社会福祉学会旅費規程』の再改定について

財務担当秋元理事より配布資料に基づき説明があった。今回の再改定について満場一致で承認された。

### 第4号議案 『一般社団法人日本社会福祉学会研究倫理指針』の改訂案について

小澤委員長欠席のため、研究倫理委員高山理事より資料に基づき説明があった。今回提示された改訂案、および次期への継続審議とすることが、満場一致で承認された。

### 第5号議案 2016年度業務委託契約について

総務担当岩崎理事より口頭で説明があった。現在、国際文献社と最終調整中であるため、再度事務局会議で検討を行い、合意した後に、3月の理事会にて審議する予定である。

### 第6号議案 第64回春季大会、第64回秋季大会の概要について

研究担当山縣理事より配布資料に基づき説明があった。

第64回春季大会のプログラム案および第64回秋季大会の開催案内(作成中)をもとに説明があった。

#### 第7号議案 研究倫理問題について

『社会福祉学』掲載論文に関しての問題について、研究倫理委員高山理事より資料に基づき説明があった。また、岩崎理事より補足説明、続いて機関誌編集担当柴田理事より再発防止策について説明があった。審議の結果、撤回とすることを決定した。

#### 第8号議案 第5期役員選挙管理委員の委嘱について

総務担当岩崎理事より資料に基づき説明があった。第4期代議員選挙管理委員全員に、引き続き第5期役員選挙管理委員を委嘱するとの提案があり、満場一致で承認された。

#### 第9号議案 高校生向けパンフレットについて

パンフレットの四校が配布され、広報担当湯澤理事より説明があった。いくつか意見が出たが、次回改訂時に改めて検討することにして、今回は配布されたもので発行することが承認された。

#### 第10号議案 その他

##### ・山辺理事の逝去に伴う理事の補充について

総務担当岩崎理事より、1名欠員が出て定款には抵触せず、補充する場合は臨時総会を開く必要があることなどから、補充は行わないとの提案があり、満場一致で承認された。

##### ・ロゴマークについて

報告事項の予定であったが、審議して本日決定したいとの提案が広報担当湯澤理事よりあった。広報委員会で候補に挙げられた6点につき、説明がなされた。コンセプトやわかりやすさ、モノクロで使用する場合などを勘案し、挙手による投票を行った結果、賛成多数で応募13の作品に決定した。類似ロゴがないかのチェックを行い、総会で報告する予定である。

## **IV. 報告事項**

### 1. 2015年度期中監査について

財務担当秋元理事より監査報告書に基づき説明および報告がなされた。11月5日、国際文献社にて、公認会計士も陪席の上、両監事による監査を行い、適正に執行されていると認められた。

### 2. 2015年度年会費の納入状況について

総務担当岩崎理事より資料に基づき説明および報告がなされた。メールが届かない会員へ年会費納入およびメールアドレス登録依頼のはがきを近日中に送付する予定であることが報告された。

### 3. 第4期代議員選挙の結果について

選挙管理担当秋元理事より資料に基づき報告があった。投票率は12.7%と低調であった。メールで督促すると一定の効果はあり、前回より若干上昇した。第4期代議員当選者名簿を確認した。

### 4. マイナンバーへの対処について

はじめに国際文献社より報告済みである。

## 5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より資料に基づき報告があった。

## 6. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より報告があった。フォーラムのチラシを機関誌第 56 巻第 3 号に同封して発送予定である。

## 7. 国際学术交流促進委員会からの報告

国際学术交流促進担当黒木理事より資料に基づき説明および報告があった。韓国社会福祉学会秋季大会に参加し、10月23日、日中韓の3か国会議を行った。また、韓国社会福祉学会春季学会の自由研究発表の応募要項を、学会ホームページおよびメールニュースで告知したとの報告があった。

## 8. 広報委員会からの報告

広報担当湯澤理事より報告があった。11月4日に学会ニュース No.70、11月20日に広報委員会だよりを発行した。

## 9. 各地域ブロックからの報告

関西地域ブロック担当・松端理事より、ニュースレターを発行したとの報告があった。関東地域ブロック・高山理事より、研究大会を3月15日東洋大学にて開催予定との報告があった。

## 10. その他

<日本社会福祉系学会連合>

副田副会長より、10月17日、東洋大学にて公開研究会を開催したとの報告があった。例年より多い約30名の参加者があり、活発な議論が行われた。

<社会学系コンソーシアム>

社会学系コンソーシアム通信 23号が配布され、副田副会長より報告があった。1月30日開催の第8回シンポジウムについて、広報依頼があった。

<「新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会報告案（たたき台）」についての意見>

総務担当岩崎理事より資料に基づき報告があった。

<第61回秋季大会発表取り下げ申し出への対応>

総務担当岩崎理事より、処置が完了したとの報告があった。

<名誉会員称号記>

総務担当岩崎理事より報告がなされた。

議長は、議事終了を告げ、16時00分に理事会を解散した。